



# 早稲田大学 社会科学研究科

## 大学院社会科学研究科 「特別選考制度」による募集要項 2025年度（9月入学）・2026年度（4月入学）

早稲田大学大学院社会科学研究科  
〒169-8050  
東京都新宿区西早稲田1-6-1  
早稲田キャンパス14号館3階  
TEL：03-5286-3804  
e-mail: [admissions-socs@list.waseda.jp](mailto:admissions-socs@list.waseda.jp)

大学院社会科学研究科では、教育・研究における国際交流または社会人の方の大学院修学支援の一環として、**日本政府、外国政府、公的機関、財団、企業、団体等において、学力・研究能力が客観的かつ十分に審査されたうえで選抜・派遣された者を対象に**、下記のとおり特別選考制度による入学試験を実施します。

### 1. 募集課程および学位・募集人数

- 2025年度9月入学 ----- 博士後期課程（若干名）  
※修士課程は9月入学の募集は行いません。

- 2026年度4月入学 ----- 修士課程（若干名）、博士後期課程（若干名）

修士課程	<p>&lt;学位&gt;修士号</p> <p>広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力、または、高度な専門性を要する職業等に必要な能力を養う。</p> <p>修了の要件は、修士課程に2年以上在学し、各研究科の定めるところにより、授業科目について所要の単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けたうえ、修士論文の審査および試験に合格することが必要とされる。</p>
博士後期課程	<p>&lt;学位&gt;博士号</p> <p>専攻分野について研究者として自立して研究活動を行い、または、その他の高度な専門的業務に従事するために必要な研究能力、及び、その基礎となる豊かな学識を養う。</p> <p>修了の要件は、博士後期課程に3年以上在学し、所要の研究指導を受けたうえ、博士論文の審査および試験に合格することとする。</p>

※上記の他に、学位の取得を目的とせず、特定の期間のみ研究指導を受けることを目的とした、外国人特別研修生および委託科目等履修生の制度も設けています。詳細については、当研究科までお問い合わせください。

## 2. 出願資格

以下の（１）学歴上の資格、および（２）制度上の資格を共に有し、入学後に指導を希望する当研究科の研究指導担当教員が記した推薦書によって推薦を受けることができる者。

（１）学歴上の資格 次の①～⑥のいずれかに該当する者

〔修士課程〕

- ① 大学を卒業した者、および 2026 年 3 月 31 日までに卒業見込の者
- ② 大学評価・学位授与機構により、学士の学位を授与された者、および 2026 年 3 月 31 日までに授与される見込のある者
- ③ 外国において通常の課程による 16 年の学校教育を修了した者、および 2026 年 3 月 31 日までに修了見込の者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 大学に 3 年以上在学し、または外国において学校教育における 15 年の課程を修了、または 2026 年 3 月 31 日までに修了見込の者で、当研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- ⑥ 当研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者

〔博士後期課程〕 次の①～④のいずれかに該当する者

- ① 修士または修士（専門職）もしくは法務博士（専門職）の学位を得た者、または 2026 年 3 月 31 日までに修得見込の者、ただし、2025 年 9 月入学者については、2025 年 9 月 20 日までに修得見込の者
- ② 外国において修士もしくは修士（専門職）の学位またはこれに相当する学位を得た者、または 2026 年 3 月 31 日までに修得見込の者、ただし、2025 年 9 月入学者については、2025 年 9 月 20 日までに修得見込の者
- ③ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、または 2026 年 3 月 31 日までに修得見込の者、ただし、2025 年 9 月入学者については、2025 年 9 月 20 日までに修得見込の者
- ④ 当研究科において、個別の入学資格審査により、修士または修士（専門職）もしくは法務博士（専門職）の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2026 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者、ただし、2025 年 9 月入学者については、2025 年 9 月 20 日までに 24 歳に達する者

（２）制度上の資格

〔修士課程・博士後期課程共通〕

次の①～④のいずれかに該当する者

- ① 日本政府（文部科学省）奨学生
- ② 外国政府等派遣学生
- ③ 公的機関・財団・企業・団体等により正規の課程の年限にわたって奨学金等の十分な修学支援が見込まれる者
- ④ 上記①～③に準ずるものと研究科運営委員会が認める者

※日本学生支援機構の私費外国人留学生学習奨励費などのように、内容が生活費等の一部の支援にとどまる奨学金は、正規の課程の年限にわたって十分な修学支援が見込まれるものには該当しません。

### 3. 出願期間・選考日程・合格者発表等

#### 【2025年9月入学】

出願期間	選考期間	合格者発表
2025年5月7日(水) ～2025年6月6日(金)	2025年6月10日(火) ～2025年6月24日(火)	2025年7月15日(火)

#### 【2026年4月入学】

原則として、下記のいずれかの期間に出願してください。

	出願期間	選考期間	合格者発表
秋季	2025年6月16日(月) ～2025年8月22日(金)	2025年8月27日(水) ～2025年9月24日(水)	2025年10月16日(木)
春季	2025年11月24日(月) ～2026年1月16日(金)	2026年1月20日(火) ～2026年2月3日(火)	2026年2月16日(月)

※なお、派遣機関の選考スケジュール等の関係から上記出願期間に出願することが困難な場合は、出願書類を請求する際に（下記、「4. 入学書類の入手方法」参照）、あわせてお問い合わせください。

### 4. 入学願書の入手方法

特別選考制度入試の入学願書は、当研究科ウェブサイト上には掲載していません。出願前に、出願資格の有無等を確認するため、以下の書類をすべてそろえ、前項の出願期間に間に合うように、当研究科に対して所定の入学願書を請求してください。資格等を確認後、入学願書を交付します。

なお、入学願書の請求にあたっては、原則として、希望する研究指導の担当教員と十分に連絡を取り、相談がなされていることが強く望まれます。

〔入学願書請求に必要な書類〕

1. 「出願資格（2）制度上の資格」に該当することを証明する書類（奨学金額・奨学期間等が確認できる書類。日本語または英語で書かれたもので、コピーでも可）。なお、公的財団・企業・団体等の場合はその財団・企業・団体の説明書（パンフレット等）と修学支援プログラムの内容や選考過程が記載された書類もあわせて提出してください。
2. 「履歴書」（小学校から大学まで、順にすべて記載）
3. 「くわしい研究内容が書かれた研究計画書」（志望の課程、志望する研究指導名を明記すること。指導を希望する教員が決まっている場合は、その名前も書くこと）
4. 「大学以上の卒業（見込）証明書（コピーでも可）」（卒業証明書の他に学位証明書がある場合は、その証明書も提出すること）
5. 「大学以上の成績証明書（コピーでも可）」
6. 「日本語能力を証明する書類（日本語能力試験の点数表、日本留学試験の点数表、または、大学等の日本語の先生からの評価書。コピーでも可）」

〔出願書類請求先〕

早稲田大学大学院社会科学研究所 特別選考制度入試係

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1 [admissions-socs@list.waseda.jp](mailto:admissions-socs@list.waseda.jp)

(来校による場合：早稲田大学 早稲田キャンパス 1 4 号館 3階

社会科学総合学術院事務所 入試係)

★身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当研究科までお問合せください。また、大きな病氣やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問合せください。

## 5. 推薦書の作成依頼

出願書類の交付を受けた後、指導を希望する教員から推薦を受けられることが決まっている場合は、所定用紙による推薦書の作成を依頼してください。

上記以外の場合は、推薦書の提出方法等について、出願書類交付の際に、個別に指示をします。

## 6. 出願書類

- (1) \*印のついた書類は、当研究科から交付された所定用紙を使用してください。
- (2) 出願書類は、特に指示がない場合は、日本語または英語で作成されたものとし、それ以外の言語による場合は、出身大学や公証機関による公証印が押された和訳文または英訳文を添付してください。
- (3) 一度提出した書類等は、卒業（学位）証書等の原本を除き、原則として返還しません。
- (4) 出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

		出願書類	部数	注意事項
*	1	入学願書	1	
	2	「出願資格（2）制度上の資格」に該当することを証明する書類	1	<b>日本政府国費留学生証明書あるいは、支援内容が明確に記載された財団奨学生証明書や企業派遣学生であることの証明書を提出してください。</b> また、公的財団・企業・団体等の場合はその財団・企業・団体の説明書（パンフレット等）と修学支援プログラムの内容や選考過程が記載された書類もあわせて提出してください。
*	3	志望する研究指導担当教員からの推薦書	1	出願前に、所定用紙により、作成を依頼してください。

		出願書類	部数	注意事項
	4	研究計画書	1	書式は特に定めませんが、A4用紙で作成のうえ、選考分野の概要および研究計画の詳細を具体的に記入してください。 作成は、修士課程については日本語、博士後期課程については、日本語または英語によるものとし、以下の字数で作成してください。 修士課程：2000字程度 博士後期課程：4000字程度（日本語） 3000～4000語（英語） （氏名、タイトル、参考文献、注等も含む。）
	5	修士論文の写し 〔博士後期課程志願者のみ〕	1	修士論文を出願時に提出出来ない場合は、修士論文のかわりに、〔6〕の修士論文概要書を6000字程度で作成し、提出してください。
	6	修士論文の概要書 〔博士後期課程志願者のみ〕	1	修士論文を出願時に提出出来る場合は2000字程度で作成してください。 （修士課程修了見込者は6000字程度）
	*	7	1	志願者本人が作成してください。
	8	大学以上の卒業（見込）証明書（英語または日本語で発行されたもの）	1	必ず、 <b>原本</b> を提出してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 大学・大学院等すべての証明書を提出してください。</li> <li>■ 卒業証明書の他に学位証明書がある場合は、その原本も提出してください。</li> <li>■ 証明書は<b>日本語または英語</b>で発行されたものを提出してください。日本語と英語以外の外国語による証明書は受理しません。出身大学から日本語または英語による証明書が発行されない場合は、翻訳文を作成し、その翻訳文が正しいことを証明する<b>公証書</b>を自国の大使館や公証役場等公的な機関で作成してもらい、その<b>公証書原本</b>と合わせて提出してください。</li> </ul>
	9	大学以上の成績証明書（英語または日本語で発行されたもの）	1	必ず、 <b>原本</b> を提出してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 大学・大学院等すべての証明書を提出してください。</li> <li>■ 証明書は<b>日本語または英語</b>で発行されたものを提出してください。日本語と英語以外の外国語による証明書は受理しません。出身大学から日本語または英語による証明書が発行されない場合は、翻訳文を作成し、その翻訳文が正しいことを証明する<b>公証書</b>を自国の大使館や公証役場等公的な機関で作成してもらい、その<b>公証書原本</b>と合わせて提出してください。</li> </ul>

	出願書類	部数	注意事項
1 0	出身大学からの推薦状	1	日本語または英語以外の言語で書かれた場合は、日本語または英語による翻訳文を添付してください。
1 1	日本語能力証明書 [外国人留学生で修士課程を受験する者は提出必須、博士後期課程受験者については、出願書類の交付の際に指示します]	1	原則として、日本語能力試験の点数表、または日本留学試験の点数表を提出してください（コピーでも可）。ただし、上記試験を受験していない場合のみ、大学等の日本語の先生からの評価書を提出してください。
1 2	TOEFL、TOEIC、IELTS等のスコアカード	1	研究指導の担当教員が必要とした場合のみ提出してください。
1 3	「在留カード」の表・裏面の写し〔日本国内居住者の場合〕	1	在留資格および在留期間の記載されたもの。表・裏両方のコピーを提出してください。
1 4	カラー写真	1	タテ4cm×ヨコ3cmで、出願前3カ月以内に撮影したカラー写真（上半身・正面・無帽・無背景・枠なしのもの）。入学願書所定欄に貼付（裏面に指名記入）。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ マフラーやサングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。ただし、医療上、宗教上の理由で帽子等を着用した写真を提出したい場合は、出願に先立ち、お問合せください。</li> <li>■ スナップ写真等の不鮮明な写真や、髪型の違い等により個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません（本人確認用に使用）。</li> <li>■ 顔写真には加工・修正を施さないでください。</li> <li>■ スマートフォン等で個人が撮影・印刷された写真は受け付けません。必ず証明写真（スピード写真可）で撮影してください。</li> <li>■ 入学手続き時に学生証用の写真を別途アップロードすることとなりますが、その際は出願時と同じ写真を使用してください。なお入学手続き時にアップロードした写真は学生証のほか、学内諸手続きにおける本人確認および学内の各種Webサービス等に本人情報として登録しますので、あらかじめご了承ください。</li> </ul>

*	15	入学検定料等振込証明書	1	入学検定料の納入が必要な場合のみ銀行で納入後、銀行の収納印を受けた証明書を提出してください。
---	----	-------------	---	--

※上記の他に、志望する研究指導担当教員から追加の書類を求められる場合があります。

## 7. 出願方法

「6. 出願書類」に記載の書類等をすべてそろえ、以下まで簡易書留郵便・EMS便等で送付するか、当研究科入試係にメール等で事前連絡をし、確認を受けたうえで、直接持参してください。

※日本国内から郵送する場合：**出願締切日消印有効**

※海外から郵送する場合：**出願締切日必着**

[郵送先]

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1

早稲田大学大学院社会科学研究所 特別選考制度入試係

[持参する場合の提出先]

早稲田大学大学院社会科学研究所

早稲田キャンパス14号館3階（社会科学総合学術院事務所 入試係）

## 8. 入学検定料

修士課程・博士後期課程：30,000円

※入学検定料が免除される場合もあります。入学検定料の必要の有無および必要な場合の納入方法等については、出願書類交付の際に、個別に指示をします。

一度受理した書類およびお支払いいただいた入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、下記のケースに該当する場合は、入学検定料に限り返還いたします。該当する方は早稲田大学社会科学総合学術院入試係（email: admissions-socs@list.waseda.jp）までご連絡ください。

- ① 入学検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった。
- ② 入学検定料を支払ったが、出願締切後に書類を提出した。
- ③ 入学検定料を支払い、書類を提出したが、書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。

なお、海外銀行送金やクレジットカードにより入学検定料を納入された場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

## 9. 選考方法

選考は、出願書類による書類選考とし、事前審査および書類選考の過程で必要と判断された場合は、面接試験を実施し、研究能力を総合的に判定、可否を決定します。面接実施の有無・集合等の詳細については、出願書類交付の際または書類受理後に通知します。

なお、面接試験はオンラインで実施する場合があります。

## 10. 合格者発表

合格者発表予定日に、合否結果を email ないし郵送で連絡いたします。

## 11. 入学手続書類の交付および入学手続について

合格者には、以下の日程により、入学手続書類をメールで案内いたします。

	入学手続書類交付	入学手続
2025年9月入学	2025年7月下旬	2025年8月中旬
2026年4月入学	2026年2月中旬	2026年3月上旬

※出願時に、本入試要項記載の出願資格を満たすために大学入学資格取得見込の証明書を提出された方につきましては、入学手続時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、入学までにその資格取得の証明書を提出できない（大学入学資格を満たすことができない）場合は、入学を認められませんので注意してください。

## 12. その他

- (1) 一度提出した書類および納入した登録料（入学金相当額）、学費・諸会費（第一期分）は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合には、学費・諸会費（第一期分）のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。
- (2) 外国人留学生は、入学後に専門教育と併行して、社会科学部設置科目および日本語教育研究センター設置の日本語科目の履修を義務付けることもあります。※日本語教育研究センター提供の日本語科目の履修にあたっては、別途授業料が必要となります。
- (3) 【個人情報の取り扱いについて】  
本学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすることがあります。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。これらの他、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、本学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。・

#### (4) 早稲田大学入学試験受験に際しての注意事項

本学では、入学試験を厳正に実施し、すべての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。本学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

##### ◆不正行為について

- 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となることがあります。
- 次のことをすると不正行為となる場合があります。
  - カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わる、身体、物品、机などにメモをする、メモを見るなど）。
  - 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
  - 試験時間中に携帯電話等を身に付けること、使用すること。
  - 試験時間中に携帯電話等や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
  - 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
  - 試験場において監督員等の指示に従わないこと。
  - 志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
  - その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。
  - ・監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
  - ・別室または別席での受験を求めること。
  - ・本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとす。
- 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
  - ・当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
  - ・当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。
 なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規程に基づき入学取消の対象となる場合があります。

##### ◆不可抗力による事故等について

台風、洪水、地震、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻および終了時刻の繰上げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

※この「入学試験要項」では、携帯電話・スマートフォン・タブレット・PHS・スマートウォッチ等の通信機能を持った機器をすべて含めて「携帯電話等」と表記しています。

#### (5) 2025年度9月入学者の入学金・学費・諸会費

##### 【博士後期課程】

(単位：円)

年度	納入期	入学金	学 費	諸 会 費			合 計
				学 会 費		学生健康増進 互助会費	
				授業料	入会金		
初年度	入学時 (秋学期)	200,000	224,000	1,000	500	1,500	427,000
	春学期	---	224,000	---	500	1,500	226,000
	計	200,000	448,000	1,000	1,000	3,000	653,000
第二年度	秋学期	---	324,000	---	500	1,500	326,000
	春学期	---	324,000	---	500	1,500	326,000
	計	---	648,000	---	1,000	3,000	652,000
第三年度	秋学期	---	324,000	---	500	1,500	326,000
	春学期	---	324,000	---	500	1,500	326,000
	計	---	648,000	---	1,000	3,000	652,000

(注意)

- 当学の学部、大学院、専攻科の卒業、修了または退学者が再度入学する場合、入学金が免除されます。
- 当学社会科学部卒業生、当学大学院社会科学研究科修士課程修了者、科目等履修生から引き続き入学する者は、学会入会金は不要です。

3. 入学金・学費・諸会費は改定する場合があります。

(6) 2026年度4月入学者の入学金・学費・諸会費 (参考)

【修士課程】 (単位：円)

年度	納入期	入学金	学 費	諸 会 費			合計
				学 会 費		学生健康増進 互助会費	
			授業料	入会金	年会費		
初年度	入学時 (春学期)	300,000	311,000	1,000	500	1,500	614,000
	秋学期	---	311,000	---	500	1,500	313,000
	計	300,000	622,000	1,000	1,000	3,000	927,000
第二年度	春学期	---	461,000	---	500	1,500	463,000
	秋学期	---	461,000	---	500	1,500	463,000
	計	---	922,000	---	1,000	3,000	926,000

(注意)

1. 当学の学部、大学院、専攻科の卒業、修了または退学者が再度入学する場合、入学金が免除されます。
2. 当学社会科学部卒業生、当学大学院社会科学研究科修士課程修了者、科目等履修生から引き続き入学する者は、学会入会金は不要です。
3. 入学金・学費・諸会費は改定する場合があります。

【博士後期課程】 (単位：円)

年度	納入期	入学金	学 費	諸 会 費			合計
				学 会 費		学生健康増進 互助会費	
			授業料	入会金	年会費		
初年度	入学時 (春学期)	200,000	224,000	1,000	500	1,500	427,000
	秋学期	---	224,000	---	500	1,500	226,000
	計	200,000	448,000	1,000	1,000	3,000	653,000
第二年度	春学期	---	324,000	---	500	1,500	326,000
	秋学期	---	324,000	---	500	1,500	326,000
	計	---	648,000	---	1,000	3,000	652,000
第三年度	春学期	---	324,000	---	500	1,500	326,000
	秋学期	---	324,000	---	500	1,500	326,000
	計	---	648,000	---	1,000	3,000	652,000

(注意)

1. 当学の学部、大学院、専攻科の卒業、修了または退学者が再度入学する場合、入学金が免除されます。
2. 当学社会科学部卒業生、当学大学院社会科学研究科修士課程修了者、科目等履修生から引き続き入学する者は、学会入会金は不要です。
3. 入学金・学費・諸会費は改定する場合があります。

以 上